１９－Ａ

IPEA 国際エンジニア
第 19 回（A）新規
審査申請書作成の手引

APEC エンジニアの初回登録が 2016 年 4 月 1 日以降で、APEC エンジニアの登録有効期間にまだ余裕がある方が、追加で IPEA 国際エンジニアにも登録を希望される場合（パターン A）

（技術士向け）

申請受付期間
2020 年 7 月 1 日（水）～
10 月 31 日（土）（締切日の消印有効）

IPEAモニタリング委員会事務局

この手引きは技術士の方に向けたものです。
建築士の方は、「公益財団法人 建築技術教育普及センター」
（TEL：03-6261-3310）にお問い合わせください。

目 次

第１部　新規審査申請（パターン A）の手続き概要　p3
１．今回申請可能な方　　p3
２．審査項目・方法　　p3
３．新規審査申請書の提出　　p4
４．審査方法　　p6
５．新規審査結果の発表　　p6
６．登録の方法　　p7
７．登録の有効期間と登録更新　　p7

第２部　IPEA 国際エンジニア新規審査申請書（パターン A）の作成　p8
０．申請書類作成全般の注意事項　　p8
１．IPEA 国際エンジニア審査申請書　　p9
２．審査手数料振込控の写し　　p10
３．宣誓 / Applicant's declaration　　p11
４．様式１一般事項等; Form 1 General　　p13

【参考-1】技術士に求められる資質能力（コンピテンシー）　p15
【参考-2】技術士技術部門と選択科目の英訳　　p17
お問い合わせ先、個人情報に関する取り扱い　　p21

第１部 新規審査申請（パターンA）の手続き概要

１．今回申請可能な方

第１９回(A) については、APECエンジニアの初回登録が2016年4月1日以降の方で、審査受付締切日である2020年10月31日（土）時点でAPECエンジニア登録証に記された有効期限内である方を対象とします。

(注-1) APECエンジニアの初回登録が2015年4月1日以前の方は、別紙「パターンAa」の説明をご覧ください。

(注-2) APECエンジニアの登録有効期限が2021 年3月31 日の方は、IPEA国際エンジニア別紙「パターンBa」の説明をご覧ください。

(注-3) この IPEA 国際エンジニアの申請は、技術士の資格を元に APEC エンジニアに登録されている方（APECエンジニア登録番号がJP-1-で始まる方）を対象としております。

２．審査項目・方法

（１）技術士が IPEA 国際エンジニアとして登録を受けるためには、次の基準を満たさなければなりません。

(1) 認定され又は承認されたエンジニアリング教育課程を修了していること、もしくは、それと同等と認められること。

(2)-1「技術士に求められる資質能力【参考-1】」に照らして自己の判断で業務を遂行する能力をもつと認められること。

(2)-2 技術士として有効に登録されていること。

(3) エンジニアリング課程修了後7年間以上のエンジニアリング業務の経験を有していること。

(4) 2年間以上の重要なエンジニアリング業務の責任ある立場での経験を有していること。

(5) 継続的な専門能力開発を満足できるレベルで実施していること。

(6)-1 業務の履行に当り日本技術士会の定める「技術士倫理綱領」及び海外業務に従事する場合は当該国の倫理規程を順守して倫理的に行動することに同意すること。

(6)-2 自分の行った活動に対し、責任をとることに同意すること。

なお、IPEA 国際エンジニア登録の手続き、審査の内容等については、IPEA 総会や各エコノミーの動向を反映して、適宜変更することが有り得ますので、その点ご了承ください。

（２）今回のIPEA国際エンジニア審査は、2016年4月1日以降にAPECエンジニアに登録され、現在も有効に登録されている方を対象に受付けます。従って上記(1)、(2)-1、(3)、(4)、(5)については、APECエンジニア申請時のデータを使用します。

３．新規審査申請書の提出

（１）受付期間

2020年７月1日(水)～10月31日(土)（消印有効）

（２）申請方法

① 申請者は下記(3)に示す書類を角２封筒(Ａ４サイズの用紙が入るもの)に入れ、**簡易書留にて** 下記送付先へ郵送してください。

② 海外在住の場合はクーリエ便でもかまいませんが、配達に時間がかかる場合もあるので、海外から送付した旨を締め切り日以前に事務局にご連絡ください。

③ 申請書類は折らないで封筒に入れてください。

申請書類の送付先
〒105-0011　東京都港区芝公園３丁目５－８　機械振興会館２階 公益社団法人 日本技術士会内　IPEA モニタリング委員会事務局 Tel　：03-3459-1331 Fax　：03-3459-1338

（３）申請に必要な書類

	提出書類名
1	「IPEA 国際エンジニア審査申請書」
2	「審査手数料振込控の写し」
3	「宣誓 Applicant's declaration」
4	「様式１」
5	「Form 1」
6	IPEA 国際エンジニアの審査申請の前提とする APEC エンジニアの登録証（氏名、登録番号、有効期限等の書いてある表面のみで結構です）をコピーしたもの（2020 年 10 月 31 日（土）現在で有効期限内であること。） または、下記のいずれか ① IPEA 国際エンジニアの審査申請の前提とする APEC エンジニア申請当時の APEC エンジニア審査申請書類の内、「Form1 General」と「様式１　一般事項等」をコピーしたもの。 ② ①の電子データ（Word ファィルまたはスキャンした画像）を保存した USB メモリ、CD-ROM 媒体、DVD-ROM 媒体等。 ③ ①の電子データをプリントアウトしたもの（写真貼付け不要）

（４）IPEA 国際エンジニア新規審査(A)手数料　申請時には審査手数料のみをお支払いください。

下記の審査手数料を郵便振替又は銀行振込にて前納してください。

振込用紙は、銀行または郵便局の窓口にあるものをお使いください。日本技術士会所定のものはございません。

① 振込み控え等をコピーして、コピーした方を「審査手数料振込控の写し」と題した書式の枠内に貼り付けて提出してください。

インターネットバンキングを利用して払込み手続きを行った場合は、振込の内容（振込先口座・振込日・振込人氏名・振込金額）が確認できる箇所を印刷したものを貼り付けてください。

② 振込み手数料は申請者負担となります。振込先は､下記をご参照ください。

③ 領収書は発行しません。

④ 一旦収納した審査手数料は、申請書の受理に至らなかった場合等を除き、返還しません。
審査の結果「登録の要件を満たしていない」と判定された場合も、返還しません。

⑤ 審査手数料（申請書類料含む）(消費税 10%込み)

IPEA 国際エンジニア審査手数料	日本技術士会会員の方	会員で無い方
	６，２１０円	**６，５２０円**

⑥ 手数料等の振込先

手数料等の振込先
郵便振替口座 口座番号:００１２０－４－３７３５７３ 口座名義: EMF（社）日本技術士会 ＜注：”EMF”、“(社)”とありますが、口座名義は上記を記入してください。＞
みずほ銀行　神谷町支店 口座番号：普通預金　１１４７１８２ 口座名義：公益社団法人 日本技術士会

（５）書類の到達と受理

① 申請書が届いた旨の到着確認について、事務局からのご連絡は致しておりません。簡易書留の追跡サービスで確認してください。(申請者から到着有無の照会があった場合は、個別にお答えします。)

② 新規審査申請書が事務局に到着後、事務局は申請に必要な書類や記入事項が不足していないかチェックします。

③ 申請書に下記を含む大きな瑕疵が認められる場合は、事務局は不受理を申請者に電子メールや電話等で通知し、受領した申請書を返却する場合があります。

・申請手数料振込みを確認できる用紙のコピーが貼られていない。

・未提出の書式がある。(「様式 2」「Form2」「様式 3」「Form 3」「様式 4」「Form 4」「CPD 記録」の提出は不要です。)

④ 申請書の記載に不備がある場合は事務局より電子メールや電話等でご連絡し、修正や補足をお願いする場合があります。(受付期間終了前に到着した申請書については、受付期間終了前にご連絡する場合もあります。) 修正や補足に応じていただけない場合、申請は受理しません。

⑤ 申請書の不備等が無かった場合や、事務局からのご連絡に基づき不備が解消されたと認めた場合に申請書を受理します。なお、これは形式的な記載事項の確認であるため、この連絡が無かった

からといって、審査の合格を意味するものではありません。

⑥ 申請書を受理した場合、事務局から個別に**受付番号**を郵送します。業務処理の都合上、受付番号の郵送は申請締め切り後１ヶ月程度かかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。この受付番号により日本技術士会ホームページ上で審査結果を発表しますので、大切に保存しておいてください。

⑦ 申請書を受理した場合、申請のために提出された書類については、申請を取り下げた場合を含め、返却には応じられません。

4. 審査方法

（1） 申請書は、日本技術士会 IPEA 審査委員会（以下、審査委員会という）にて審査を行います。

（2） 審査委員会の結果を基に、モニタリング委員会が審査方法に矛盾や不備がない事を確認し、個々の申請者について登録の要件を満たしているか否かを決定します。

（3） モニタリング委員会による審査結果は、申請者へ通知されます。

5．新規審査結果の発表

（1）審査結果は 2021 年 3 月末～4 月上旬頃（予定）に日本技術士会ホームページにて受付番号（申請書類到着後、事務局から申請者に個別に通知する）により発表すると共に、審査の結果にかかわらず全員に通知書を送付いたします。

基準を満たしていない場合には、その理由を付して通知します。不服の申し立ては、審査結果発表後１ヶ月間受け付けます。

（2） 審査結果に関する電話・文書等でのお問合せには、一切応じられません。

６．登録の方法

（１）審査結果発表後、登録中の APEC エンジニアの登録に加え、IPEA 国際エンジニアの登録も認められた方には、審査結果の通知とともに登録手続きのご案内をいたします。
所定の期間内(2021 年 4 月 1 日～6 月 30 日予定)に登録手続きを行わない場合は、登録を受けることができず､IPEA 国際エンジニア／IntPE の称号を得ることができなくなりますのでご注意ください。

（２）登録手数料
登録手数料のお支払いは、上記登録手続き期間内、すなわち今回提出いただく申請書の審査結果が出た後です。なお領収書は発行しません。

	登録手数料（消費税 10%込み） (日本技術士会会員、会員でない方共通)
IPEA 国際エンジニア登録手数料 (APEC エンジニアの有効期限内申請)	**7，700.-円**
但し、IPEA 国際エンジニアの審査申請の前提とする APEC エンジニアの登録有効期限が 2024 年 3 月 31 日までに満了する場合の登録手数料	**3，850.-円**

（３）登録証
登録者には IntPE 登録証を発行します。

（４）登録者名簿
登録者は、モニタリング委員会で管理する IPEA 国際エンジニア登録者名簿に、必要な事項が掲載されます。

７．登録の有効期間と登録更新

（１）(自)２０２１年４月１日（予定）
(至) 申請者が IPEA 国際エンジニア登録申請にあたり申告した APEC エンジニアの登録有効期限まで
となります。なお、APEC エンジニアの登録が取り消された場合、IPEA 国際エンジニアの登録も取り消されます。

（２）IPEA 国際エンジニアの登録更新を希望する場合は、登録有効期限が満了する前に登録更新手続きが必要となります。登録更新手続きにつきましては自己管理となります。
なお、IPEA 国際エンジニアのみの登録更新はできません。

（３）登録事項の変更は、日本技術士会のホームページ　ホーム＞MENU*＞IPEA 国際エンジニア＞登録の変更等　から「登録事項変更届」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、日本技術士会まで郵送してください。
※「MENU」はブラウザの状態によっては、表示されない場合があります。

第2部 IPEA国際エンジニア新規審査申請書（パターンA）の作成

０．申請書類作成全般の注意事項

（1）申請書の様式のレイアウトを変更しないでください。

（2）申請書は、西暦でご記入ください。　例：’20 、2020

（3）IPEA 国際エンジニア審査は、和文申請書に基づいて行いますが、IPEA に参加しているエコノミーによるレビューの際には、今回ご提出いただく英文申請書を提示することになります。
英文申請書については、用語の間違い、記入内容の不備、中には様式 1(和文)の生年月日と Form1(英文)の生年月日が違う、等の事例もありますのでご注意ください。

（4）提出書類は前記「3. 新規審査申請書の提出～(3) 申請に必要な書類」の表の順にセットして書類全体をダブルクリップ等で留め、簡易書留で郵送してください。

① 提出される際、各ページはホチキスや糊付などで綴じないでください。

② 提出書類は両面印刷では無く、片面のみに印刷したものを提出してください。

③ 申請書全体の通しページ番号はつける必要はありません。

１９－Ａ

１．ＩＰＥＡ国際エンジニア審査申請書

記入例

2020 年 7 月 1 日

IPEA モニタリング委員会　委員長殿

私は IPEA 国際エンジニア審査を申請します。

（１）氏名：　ふりがな　かみやちょう　たろう　神谷町　太郎

（２）技術士登録番号　９９９９９

（３）APEC エンジニア登録番号と有効期限

複数の APEC エンジニア技術分野に登録されている場合は、有効期限内のものを全て記入し、今回の IPEA 国際エンジニア申請の前提とするものとして、その内の一つに　レ（チェック）をつけてください。IPEA 国際エンジニア登録後の有効期限は、今回選んだ APEC エンジニアの有効期限と同一となります。

APEC ｴﾝｼﾞﾆｱ登録番号	その有効期限（西暦表示）	分　野	今回 IPEA の前提とする（1 つのみ選択）
JP-1-912345	２０２５年３月３１日	Civil	
JP-1-912999	２０２５年３月３１日	Industrial	レ

（４）事務局からのご連絡先

①　事務局からの書類等送付先：下記の内から 1 つ選んでチェック(レ)をしてください。

1 つのみにレをつけてください。

（レ）様式 1 の現住所と同じ（送付は日本国内に限ります。）

（　）様式 1 の勤務先(日本国内の連絡先)と同じ

（　）その他（その他の送付先を選択した場合のみ、下記記入してください。送付は日本国内に限ります。）

その他を選択した場合のみ記入してください。

〒　〇〇〇-〇〇〇〇

住所　東京都〇〇市〇〇町　〇-〇-〇　　電話〇〇〇－〇〇〇－〇〇〇〇

②　事務局から問合せ等がある場合にご連絡可能な E-mail

1 つ選んでチェック(レ)をし、その E-mail アドレスを記入してください。

1 つのみにレをつけてください。

（　　）ご自宅　　（ レ ）勤務先　　（　　）その他

E-mail アドレス：　kamiyachotaro@xxx. co.jp

ご連絡可能な E-mail としてご自宅を記入された場合でも、必要に応じて勤務先にメールや電話連絡を差し上げる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

当てはまるほうにレをつけてください。

（５）日本技術士会会員の有無　（ レ ）会員　（　　）非会員

（６）私の上記 APEC エンジニア審査・登録申請時に提出した個人情報およびその一部を、IPEA 国際エンジニアの審査・登録に使用することに同意します。

申請者氏名　（自署）　神谷町　太郎

2. 審査手数料振込控の写し

・振込用紙は、銀行または郵便局の窓口にあるものをお使いください。日本技術士会所定のものはございません。

・振込み控え等をコピーして、コピーした方を「審査手数料振込控の写し」と題した書式の枠内に貼り付けて提出してください。

・インターネットバンキングを利用して払込み手続きを行った場合は、振込の内容（振込先口座・振込日・振込人氏名・振込金額）が確認できる箇所を印刷したものを貼り付けてください。

・一旦収納した手数料は、審査申請書の受理にいたらなかった場合等を除き、返還しません。

3. 宣誓／ Applicant's declaration

（１）宣誓内容を確認し、申請書提出日の日付を記入し、自署してください。

Applicant's declaration の Signature は日本語の自署でもかまいません。

（２）日本技術士会の「技術士倫理綱領」は下記です。

詳しくは日本技術士会 倫理委員会のホームページをご覧ください。

http://www.engineer.or.jp/c_cmt/rinri/

技術士倫理綱領
（管理番号：IPEJ 02-1-2011）
昭和 36 年 3 月 14 日理事会制定
平成 11 年 3 月 9 日理事会変更承認
平成 23 年 3 月 17 日理事会変更承認

【前文】

技術士は、科学技術が社会や環境に重大な影響を与えることを十分に認識し、業務の履行を通して持続可能な社会の実現に貢献する。

技術士は、その使命を全うするため、技術士としての品位の向上に努め、技術の研鑽に励み、国際的な視野に立ってこの倫理綱領を遵守し、公正・誠実に行動する。

【基本綱領】

（公衆の利益の優先）
1. 技術士は、公衆の安全、健康及び福利を最優先に考慮する。

（持続可能性の確保）
2. 技術士は、地球環境の保全等、将来世代にわたる社会の持続可能性の確保に努める。

（有能性の重視）
3. 技術士は、自分の力量が及ぶ範囲の業務を行い、確信のない業務には携わらない。

（真実性の確保）
4. 技術士は、報告、説明又は発表を、客観的でかつ事実に基づいた情報を用いて行う。

（公正かつ誠実な履行）
5. 技術士は、公正な分析と判断に基づき、託された業務を誠実に履行する。

（秘密の保持）
6. 技術士は、業務上知り得た秘密を、正当な理由がなく他に漏らしたり、転用したりしない。

（信用の保持）
7. 技術士は、品位を保持し、欺瞞的な行為、不当な報酬の授受等、信用を失うような行為をしない。

（相互の協力）
8. 技術士は、相互に信頼し、相手の立場を尊重して協力するように努める。

（法規の遵守等）
9. 技術士は、業務の対象となる地域の法規を遵守し、文化的価値を尊重する。

（継続研鑽）
10. 技術士は、常に専門技術の力量並びに技術と社会が接する領域の知識を高めるとともに、人材育成に努める。

１９－Ａ

宣 誓　　記入例

私は、下記の事項について宣誓します。

- 公益社団法人日本技術士会が定める技術士倫理綱領を遵守すること。
- 業務履行結果を常に謙虚に振り返り、自分の知識、 判断基準などを見直し、業務履行の改善に努めること。
- 業務を行う当該国においてその国の業務規範を遵守すること。
- 業務を行う当該国の免許または登録機関による要求事項及びその国の法に則して自らの行為に責任を負うこと。
- この申請書類に記入した内容に変更が生じた場合は、速やかに IPEA モニタリング委員会に申告すること。
- この申請書類に記入した内容が事実であり、偽りのないこと。

なお、申請に必要な書類等の内容が真実と異なる場合には、登録を取り消されても異存ありません。
また、IPEA 国際エンジニアとして登録後、上記同意に反した事実が判明した場合には、登録を抹消されても異存ありません。

2020 年 7 月 1 日

IPEA モニタリング委員会 委員長殿

申請者氏名（自署） 神谷町 太郎

Applicant's declaration

I declare that

- I comply with the Code of Ethics for Professional Engineers, Japan, stipulated by the Institution of Professional Engineers Japan (IPEJ), and
- I will humbly reflect my achievements in terms of knowledge applied and judgment made therein to improve my future execution of engineering work, and
- I comply with the Code of Professional Conduct by another jurisdiction within which I practice, and
- I hold individually accountable for my action, both through requirements imposed by the licensing or registering body in the jurisdiction in which I work and through legal processes, and
- I have an obligation to inform the Jap… …at may affect my fitness for registration, and
- All statements summarized in this applic… …are true and correct.

If any of the information in my application documents … I did not follow the above declaration, I will not object to the rem…

自署(サイン) は和文でも構いません。英語でも「姓－名」の順でなくて構いません。

ブロック体の英語で記入する箇所は、なるべく「姓－名」の順で書いてください。

Signature Taro Kamiyacho （自署してください。日本語でも可）

Name of Applicant Kamiyacho Taro （申請者の名前を活字体でローマ字で書く）

Date July 1, 2020 （ 申請書提出日）

4. 様式1 一般事項等 ； Form 1 General

（1）申請区分　新規にチェック レ を入れてください。

（2）写真欄

・写真（縦 4.0cm×横 3.0 cm）

・無帽、無背景、正面上３分身を写した証明写真

・最近３ヶ月以内に撮影したもの

・写真の裏面に氏名と生年月日を記入し、審査申請書の様式１（和・英とも）に貼付してください。

・デジタルカメラで撮影した写真を、Word のフォームに挿入して本文と一緒に印刷したものを提出しないでください。

（3）海外で勤務されている方は、勤務先欄には必ず日本国内の連絡先を記入してください。

（4）技術士資格欄には、複数の技術部門、選択科目に登録している場合は、そのすべてについて記入し、登録年月も記入してください。

・「技術部門」は現行の技術部門の名称を記載してください。

・「選択科目」は申請者が第二次試験に合格した当時の名称を記載してください。

・「取得」欄の_年_月は、技術士の登録年月を記入してください。また、追加の技術部門、選択科目がある場合はその追加登録の年月を記入してください。

（5）APEC エンジニア欄は、有効期限内の APEC エンジニアについて記入してください。

複数の APEC エンジニア技術分野に登録されている方は、今回の IPEA 申請の前提とするもの一つを選び、APEC エンジニアの登録番号に〇をつけてください。

・APEC エンジニア「取得年」欄の_年_月は、APEC エンジニアの初回登録年月を記入してください。

「初回登録年月」の確認方法

①今回が初めての登録更新の方、これまで登録更新を継続して行っている方、遡って更新により初回登録から登録状態が継続している方：

次ページの登録証見本の赤字で〇をした年月 (by the APEC Engineer Monitoring Committee in Japan on のすぐ下にある日付)を記入してください。

②下記の場合は、事務局にお問合せください：

・登録更新を行わなかったことがあり、その後再登録を行った方など、初回の登録時からこれまで一旦 APEC エンジニアの登録が失効していた期間がある方で、初回登録日が不明な方

・初回登録日が不明な方

（6）Form 1 General

・ Form 1 General （英文）の書式のうちTechnical Discipline およびOptional Subject 欄に記載する技術部門、選択科目の英訳は【参考-2】を参照して記述してください。

・生年月日や電話番号等が、和文の様式１と　英文の Form 1 とで異なる数値や内容を記入しないようにご注意ください。

・Form 1 Generalに記入する電話番号(海外で勤務されている方は、勤務先欄には必ず日本国内の連絡先の電話番号、Fax番号を記入)は、日本の国番号を示す+81 の表示は不要です。様式1と同様の表記で構いません。例：03-3459-****とし、 +81-3-3459-****とする必要はありません。

１９－Ａ

様式１　一般事項等

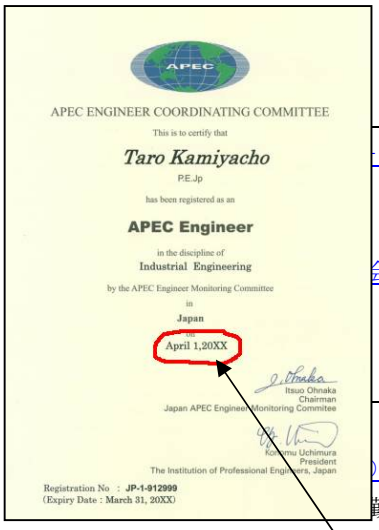
顔写真は、縦 4 cm、横 3 cm、無帽、無背景で正面から上 3 分身を写した証明写真で、申請日の前 3 ヶ月以内に撮影されたものを、英文、和文申請書の各々の欄に貼付してください。なお、写真の裏には氏名と生年月日の記入をお願いします。
・写真はカラーでも白黒でも構いません。
・デジタルカメラで撮影した写真を、Word のフォームに挿入して本文と一緒に印刷したものを提出しないでください。

受付番号＿＿＿＿＿＿
（事務局使用）

申請区分　レ　新規

2020 年 7 月撮影

ﾌﾘｶﾞﾅ　カミヤチョウ　タロウ
氏名　神谷町　太郎　　性別　　日本
生年月日 19 70 年 1 月 1 日　満 50 才


APEC ENGINEER COORDINATING COMMITTEE
This is to certify that
Taro Kamiyacho
P.E.Jp
has been registered as an
APEC Engineer
in the discipline of
Industrial Engineering
by the APEC Engineer Monitoring Committee
in
Japan
on
April 1,20XX
Itsuo Ohnaka
Chairman
Japan APEC Engineer Monitoring Committee
Kazuomu Uchimura
President
The Institution of Professional Engineers, Japan
Registration No : JP-1-912999
(Expiry Date : March 31, 20XX)

電話 ○○-○○○○-○○○○　FAX ○○-○○○○-○○
E-mail kamiyachoutaro@xxx.xxx
-○
会社　○○部　○○課　役職名　○○課長
電話 ○○-○○○○-○○○○　FAX ○○-○○○○-○○○
E-mail kamiya
○　○○ビル
勤務先欄には必ず日本国内の連絡先を記

「取得」欄の_年_月は、技術士の登録年月を記入してください。 また、追加の技術部門、選択科目がある場合はその追加登録の年月を記入してください。

「技術士登録番号」は、要件確認の重要な項目ですので間違いのないよう確認してください。

「技術部門」は現行の技術部門の名称を記入してください。英文名称は【参考-2】参照。

技術士資格

登録番号 99999　取 得　建設　選択科目 土質及び基礎
取 得 2003 年 3 月　技術部門 総合技術監理　選択科目 建設-土質及び基礎
取 得　年　月　技術部門　選択科目

「選択科目」は申請者が第二次試験に合格した当時の名称を記入してください。英文名称は【参考-2】参照。

APEC エンジニア

登録番号 JP-1- 912345　取得年 2020 年 4 月　登録分野 Civil
○登録番号 JP-1- 912999　取得年 2020 年 4 月　登録分野 Industrial

「APEC エンジニア」欄は、有効期限内の APEC エンジニアについて記入してください。
「取得年」欄には、初回登録日（継続して更新されている方は登録証見本の赤字で○をした年月）を記入してください。
それ以外の方で初回登録年月がご不明の方は、事務局にお問合わせください。
複数の APEC エンジニア技術分野に登録されている方は、今回の IPEA 申請の前提とするもの一つを選び、APEC エンジニアの登録番号に○をつけてください。IPEA 登録後の有効期限は、今回選んだ APEC エンジニアの有効期限と同一となります。

【参考-１】技術士に求められる資質能力（コンピテンシー）

技術士に求められる資質能力（コンピテンシー）

平成 26 年 3 月 7 日
科学技術・学術審議会
技術士分科会

技術の高度化、統合化等に伴い、技術者に求められる資質能力はますます高度化、多様化している。
これらの者が業務を履行するために、技術ごとの専門的な業務の性格・内容、業務上の立場は様々であるものの、（遅くとも）３５歳程度の技術者が、技術士資格の取得を通じて、実務経験に基づく専門的学識及び高等の専門的応用能力を有し、かつ、豊かな創造性を持って複合的な問題を明確にして解決できる技術者（技術士）として活躍することが期待される。
このたび、技術士に求められる資質能力（コンピテンシー）について、国際エンジニアリング連合（ＩＥＡ）の「専門職としての知識・能力」（プロフェッショナル・コンピテンシー、ＰＣ）を踏まえながら、以下の通り、キーワードを挙げて示す。これらは、別の表現で言えば、技術士であれば最低限備えるべき資質能力である。
技術士はこれらの資質能力をもとに、今後、業務履行上必要な知見を深め、技術を修得し資質向上を図るように、十分な継続研さん（ＣＰＤ）を行うことが求められる。

専門的学識
・技術士が専門とする技術分野（技術部門）の業務に必要な、技術部門全般にわたる専門知識及び選択科目に関する専門知識を理解し応用すること。
・技術士の業務に必要な、我が国固有の法令等の制度及び社会・自然条件等に関する専門知識を理解し応用すること。

問題解決
・業務遂行上直面する複合的な問題に対して、これらの内容を明確にし、調査し、これらの背景に潜在する問題発生要因や制約要因を抽出し分析すること。
・複合的な問題に関して、相反する要求事項（必要性、機能性、技術的実現性、安全性、経済性等）、それらによって及ぼされる影響の重要度を考慮した上で、複数の選択肢を提起し、これらを踏まえた解決策を合理的に提案し、又は改善すること。

マネジメント
・業務の計画・実行・検証・是正（変更）等の過程において、品質、コスト、納期及び生産性とリスク対応に関する要求事項、又は成果物（製品、システム、施設、プロジェクト、サービス等）に係る要求事項の特性（必要性、機能性、技術的実現性、安全性、経済性等）を満たすことを目的として、人員・設備・金銭・情報等の資源を配分すること。

評 価
・業務遂行上の各段階における結果、最終的に得られる成果やその波及効果を評価し、次段階や別の業務の改善に資すること。

コミュニケーション
・業務履行上、口頭や文書等の方法を通じて、雇用者、上司や同僚、クライアントやユーザー等多様な関係者との間で、明確かつ効果的な意思疎通を行うこと。
・海外における業務に携わる際は、一定の語学力による業務上必要な意思疎通に加え、現地の社会的文化的多様性を理解し関係者との間で可能な限り協調すること。

リーダーシップ
・業務遂行にあたり、明確なデザインと現場感覚を持ち、多様な関係者の利害等を調整し取りまとめることに努めること。
・海外における業務に携わる際は、多様な価値観や能力を有する現地関係者とともに、プロジェクト等の事業や業務の遂行に努めること。

技術者倫理
・業務遂行にあたり、公衆の安全、健康及び福利を最優先に考慮した上で、社会、文化及び環境に対する影響を予見し、地球環境の保全等、次世代に渡る社会の持続性の確保に努め、技術士としての使命、社会的地位及び職責を自覚し、倫理的に行動すること。
・業務履行上、関係法令等の制度が求めている事項を遵守すること。
・業務履行上行う決定に際して、自らの業務及び責任の範囲を明確にし、これらの責任を負うこと。

【 参考－２】技術士技術部門と選択科目の英訳
(平成 30 年度(2018 年度)までの技術士第二次試験)

(旧選択科目:2017 年 5 月 10 日国際委員会理事会承認版)

Technical Disciplines	選択科目	**Optional Subjects**
1.Mechanical Engineering (機械部門)	機械設計	Mechanical Design Engineering
	材料力学	Strength of Materials
	機械力学・制御	Mechanical Dynamics & Control
	動力エネルギー	Power Engineering
	熱工学	Thermal Engineering
	流体工学	Fluid Engineering
	加工・ファクトリーオートメーション及び産業機械	Processing, Factory Automation & Industrial Machinery
	交通・物流機械及び建設機械	Traffic, Logistics Machinery & Construction Machinery
	ロボット	Robot
	情報・精密機器	Information Precision Equipment
2.Marine & Ocean (船舶・海洋部門)	船舶	Naval Architecture
	海洋空間利用	Offshore Engineering
	舶用機器	Marine Engineering
3.Aerospace (航空・宇宙部門)	機体システム	Aerospace System
	航行援助施設	Aerospace Navigation
	宇宙環境利用	Space Environment Utilization
4.Electrical & Electronics Engineering (電気電子部門)	発送配変電	Power Generation, Transmission, Distribution & Substation
	電気応用	Electric Power Applications
	電子応用	Electronics Applications
	情報通信	Information & Communications
	電気設備	Electrical Facilities
5.Chemistry (化学部門)	セラミックス及び無機化学製品	Ceramics & Inorganic Chemical Products
	有機化学製品	Organic Chemical Products
	燃料及び潤滑油	Fuel & Lubricating Oil
	高分子製品	Polymer Products
	化学装置及び設備	Chemical Engineering

Technical Disciplines	選択科目	**Optional Subjects**
6.Fiber & Textiles （繊維部門）	紡糸、加工糸の方法及び設備	Fiber Spinning & Texturing
	紡績及び製布	Yarn Spinning & Fabric Manufacturing
	繊維加工	Finishing ＆Chemical Treating
	繊維二次製品の製造及び評価	Sewing, Manufacturing & Evaluation of Textile Products
7.Metals （金属部門）	鉄鋼生産システム	Iron & Steel Manufacturing System
	非鉄生産システム	Nonferrous Metals Manufacturing System
	金属材料	Metallic Materials
	表面技術	Metal Surface Treatment
	金属加工	Metal Working
8.Mining (資源工学部門)	固体資源の開発及び生産	Development & Production of Solid Resources
	流体資源の開発及び生産	Development & Production of Liquid Resources
	資源循環及び環境	Resources Recycling & Environmental Conservation
9.Civil Engineering （建設部門）	土質及び基礎	Soil Mechanics & Foundation
	鋼構造及びコンクリート	Materials & Structures
	都市及び地方計画	Urban & Regional Planning
	河川、砂防及び海岸・海洋	River, Coastal & Ocean Engineering
	港湾及び空港	Port, Harbor & Airport Engineering
	電力土木	Electric Power Civil Engineering
	道路	Road Engineering
	鉄道	Railway Engineering
	トンネル	Tunnel Engineering
	施工計画、施工設備及び積算	Construction Planning, Management & Cost Estimates
	建設環境	Environmental Assessment & Management for Construction

Technical Disciplines	選択科目	**Optional Subjects**
10.Water Supply & Sewerage （上下水道部門）	上水道及び工業用水道	Water Supply & Industrial Water Supply
	下水道	Sewerage
	水道環境	Water Resource Environment
11.Environmental Engineering （衛生工学部門）	大気管理	Air Quality Management
	水質管理	Water Quality Management
	廃棄物管理	Waste Management
	空気調和	Air Conditioning
	建築環境	Building Utilities
12.Agriculture （農業部門）	畜産	Animal Industry
	農芸化学	Agricultural Chemistry
	農業土木	Irrigation, Drainage & Rural Engineering
	農業及び蚕糸	Agriculture & Sericulture
	農村地域計画	Rural Development Planning
	農村環境	Rural Environment
	植物保護	Plant Protection
13.Forest （森林部門）	林業	Forestry
	森林土木	Forest Civil Engineering
	林産	Forest Products
	森林環境	Forest Environment
14.Fisheries （水産部門）	漁業及び増養殖	Fisheries & Aquaculture
	水産加工	Fish Processing
	水産土木	Fisheries Civil Engineering
	水産水域環境	Aquatic Environment
15.Industrial Engineering （経営工学部門）	生産マネジメント	Production Management
	サービスマネジメント	Service Management
	ロジスティクス	Logistics & Packaging Technology
	数理･情報	Mathematical & Information Technology
	金融工学	Financial Engineering

Technical Disciplines	選択科目	**Optional Subjects**
16.Information Engineering （情報工学部門）	コンピュータ工学	Computer Engineering
	ソフトウェア工学	Software Engineering
	情報システム・データ工学	Information Systems & Data Engineering
	情報ネットワーク	Information Network Engineering
17.Applied Science （応用理学部門）	物理及び化学	Physics & Chemistry
	地球物理及び地球化学	Geophysics & Geochemistry
	地質	Geology
18. Biotechnology & Bioengineering （生物工学部門）	細胞遺伝子工学	Biotechnology
	生物化学工学	Biochemical Engineering
	生物環境工学	Environmental Bioengineering
19.Environment （環境部門）	環境保全計画	Environmental Conservation Planning
	環境測定	Environmental Measurement
	自然環境保全	Natural Environment Conservation
	環境影響評価	Environmental Impact Assessment
20.Nuclear & Radiation （原子力放射線部門）	原子炉システムの設計及び建設	Nuclear Reactor System Design & Construction
	原子炉システムの運転及び保守	Nuclear Reactor System Operation & Maintenance
	核燃料サイクルの技術	Nuclear Fuel Cycle
	放射線利用	Radiation Application
	放射線防護	Radiation Protection
21.Engineering Management （総合技術監理部門）		

＊　**上記以外の技術部門・選択科目の英訳はこれを参考にして申請者各自が英訳してください。**

お問い合わせ先

〒105-0011 東京都港区芝公園３丁目５－ ８　機械振興会館２階
公益社団法人 日本技術士会　IPEA モニタリング委員会事務局
電話 03－3459－1331　FAX 03-3459-1338

個人情報に関する取り扱い

IPEA モニタリング委員会事務局（公益社団法人日本技術士会）は、IPEA 国際エンジニアの審査及び登録に関わる個人情報を、本審査、登録（他加盟国による監査を含む）などに関する事務の目的に限り利用します。
詳細は当会ホームページ(https://www.engineer.or.jp/c_topics/privacy.html)を参照してください。